学校番号	３０２

令和８年度　理科

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　改訂「科学と人間生活」　（第一学習社）						
副教材等	新課程版　ネオパルノート　科学と人間生活　（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

① 教科書と問題集、ファイルを用意してください。
② 授業プリントの提出については、板書を書き写すだけでは不十分です。授業のポイントを自分なりにまとめ、気づいたこと等をプリントの余白に記入していきましょう。
③ 週１回の授業なので、提出物等が非常に大切です。実験などの実習については、特に積極的な取組みを求めます。

2　学習の到達目標

知識及び技能】
自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
観察、実験などを行い、人間生活と関連付けて科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	科学技術の発展と人間生活との関わりについて理解している。 また、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。	科学技術の発展と人間生活との関わりについて、探究の過程を通して、情報の収集、仮説の設定、実験の計画、実験による検証などの探究の方法を習得するとともに、報告書（レポート）の作成や発表を通して、導き出した考えを的確に表現している。	科学技術の発展と人間生活との関わりに主体的に関わり、見通しをもち振り返りをするなど、科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	化学と人間生活	全4回 ① 基本事項(共有結合) ② プラスチックについて ③ 実験【プラスチックの熱に対する性質】 ④ レポート作成	a:プラスチックの構成粒子である原子や共有結合の基礎知識に加えて、熱可塑性樹脂、熱硬化性樹脂の性質の違いについて理解している。 b:プラスチックの性質の違いや化学的な構造上の特徴から、用途に違いがあることを考察することができる。 c:人間生活に不可欠なプラスチックについて興味をもち、それらの性質、化学構造、用途について理解しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	プリント記述 実験考察
	地学と人間生活	全4回 ① 日本列島の成り立ち ② 地震と防災 ③ 実習【防災リュックの作成】 ④ 全体発表	a:日本列島とプレートの動き、地震災害と防災について理解している。 b:災害がおこるしくみから、防災のためにどのような取り組みが必要かを考察できる。 c:地震や地震災害に関心をもち、地震の発生するしくみと防災について理解しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	プリント記述 実験考察
2学期	物理と人間生活	全5回 ① 温度と熱運動 ② 熱容量と比熱 ③ 熱と仕事 ④ 実験【魔法瓶で水の温度を上げる】 ⑤ レポート作成	a:絶対温度、熱運動、熱量の保存、熱容量と比熱、仕事と熱の関係についてそれぞれ理解している。 b:熱と熱運動、熱と仕事について考察できる。 c:仕事や電流と熱の発生との関係に関心を抱き、エネルギーの移り変わりについての知識を習得しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	プリント記述 実験考察

	生物と人間生活	全6回 ① 微生物について ② 生態系と微生物 ③ 微生物の利用 ④ 実験 【発酵食品】 ⑤ レポート作成 ⑥ 医薬品と微生物	a:身のまわりには多様な微生物が存在すること、発酵の現象と食品の製造への利用について理解している。 b:発酵と腐敗の違いを判断でき、発酵が人間生活に役立っていることを説明できる。 c:身のまわりに生息する微生物や発酵食品に興味を抱き、発酵の現象や発酵の応用について理解しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	プリント記述 実験考察
3学期	科学と人間生活（まとめ）	全3回 ① 復習テスト ② 実験 ③ 実験	a:科学技術の発展と人間生活との関わりについて理解している。 b:科学技術の発展と人間生活との関わりについて、実験を通して導き出した考えを的確に表現している。 c:科学技術の発展と人間生活との関わりに主体的に関わり、見通しをもって振り返っている。	復習テスト 実験	復習テスト 実験	プリント記述 実験取り組み

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度